

～礼儀と節度を考える～



平成武師道

〈人間活動学〉



人にとっての最高の宝とは人である。お金も欲しい。カッコイイ車も欲しい。大きな家も欲しい。欲しいものをあげたらキリがない。お偉い方は無欲になれと言うが、それも無理。何か一つの欲を選ぶとすれば、やはり「人が欲しい」という欲を選ぶ。人は人の中でこそ人。そして、その人の力が時代を創り、物も生み出す。人が生きることが人生ならば、楽しい人生にしてみたい。

その為には「間」を読まないといけないだろう。武道や格闘技の試合でも「間」は大切だった。それは他の事でも言える。人の付き合いも「間」が大切だ。一つ間違えば全て台無しになる。目には見えない力だが、常に意識することが必要だ。自分の立ち位置を意識し、楽しい雰囲気のある方向へ物事を持っていける感覚が必要だ。

人は人の間の中で生きている。だから“人間”と呼ぶのではないだろうか